

平成 31 年 1 月 17 日

高島市長 福井正明様

高島市環境マネジメントシステム
監査チーム

環境監査報告書

主任監査員 森山 美栄子

副主任監査員 寺本 マコ

TES 実施項目の監査結果について、以下のとおり報告いたします。

1. 監査日程

平成 30 年 11 月 28 日(水)

2. 監査対象

本庁舎・別館・支所等：25 課等

指定管理施設：6 施設

計 31 実行部門

3. TES 監査内容

【共通実施項目監査】

① エコアクション(環境活動)部門

A101, A102, A103, A104, A105, A106, A107, A108, A109

② エコマネジメント(環境経営)部門

B101, B102, B103, B104, B105, B106, B107, B108

③ エコガバナンス(環境自治)部門

C101, C102, C103, C104, C105

④ 環境基本計画達成に向けた各部署ごとの計画

4. 総合所見

今年度のTESの監査も、市役所の職員（環境マネージャー）と共に、市民監査員が実施項目のインタビューや現場確認を行い、おおむね良い結果を出すことができました。

これは職員がTESの実施内容を十分に理解し、当たり前のこととして、日常業務の中で守られているからだと思います。

それぞれの部署、施設で、節電やごみ減量、アイドリングストップ等環境負荷軽減の取り組みや啓発を実施し、実行責任者が主体となって環境配慮に心がけておられました。また、昨年度の支所の改修に続いて、今年度には市役所の新館を整備され、LED化や地下水を利用した冷暖房システムを整備されるなど環境配慮型にされているとのことで、ソフト面だけでなくハード面でも環境に配慮した取り組みをされていると感じました。

本年度の監査対象の部署、施設で、TESの取り組みがおおむね定着していることが確認できました。特に、学校や園、施設等で独自の環境の取組をされておられますことは大変評価できます。これらは、長年取り組んでこられた成果と考えられます。一方で、グリーン購入のことを知られないなどTESの徹底が十分でない部署もあり、今後もTESの取り組みを継続していただくことが重要であると思います。

これら各部署、施設で取り組んで素晴らしい取り組みを、全部署に情報共有し、有効な取り組みを広げて行ってほしいと思います。また、監査で指摘があった項目については、その都度改善していただいき、よりよいものにしていただきたいと思います。

昨年度の監査では、第2ステージへのステップアップをとの意見がありましたが、今年度はそれに向けて新たに「環境基本計画達成に向けた各部署ごとの計画」に取り組まれました。これによりこれまでより大きな視点で各部署での政策的な目標が出され、一步前進したと思います。今は一部の部署で計画を出していただいています。今後、全ての部署に広げていただきたいと思います。

今後は目標達成はもちろんのこと、次のステップへ向けて高島市全体の環境意識が高まるような環境マネジメントシステムの確立を目指していただきたいと思います。